



2019年2月14日

各 位

会社名 富士ソフト株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 坂下 智保
(コード番号 9749 東証第1部)
問合せ先 執行役員 内藤 達也
(TEL045-650-8811)

個別業績の前年実績値との差異に関するお知らせ

2018年12月期の個別業績につきまして、前年実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 2018年12月期個別業績と前期実績との差異 (2018年1月1日～2018年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2017年12月期)	百万円 112,371	百万円 5,802	百万円 6,533	百万円 5,214	円 銭 166.70
当期実績 (B) (2018年12月期)	130,646	7,071	7,918	6,094	194.75
増減額 (B-A)	18,274	1,268	1,384	879	—
増減率 (%)	16.3%	21.9%	21.2%	16.9%	—

2. 前期実績との差異理由

売上高につきましては、S I 事業における自動車関連や機械制御系、金融業向けのソフトウェア開発が前年に引き続き好調に推移した他、ライセンス販売も前年を大きく上回り、増収となりました。

利益面では、営業利益及び経常利益、当期純利益につきまして、体制強化による人件費の増加やオフィス増設に伴う経費等があったものの、売上高の増収により増益となりました。

以 上